

三重ゆかりの文化財

重要文化財

〈佐藤文書〉

修理完成を記念して

石水所蔵
名品展

道上
武蔵守殿

左京大夫貞家

貞和二年九月七日右馬權頭國正

此旨下者御披露以恐惶謹言
為出於封治而益以同進代官以
以性妙合奈洛十言上之由雖中
事申状并具書案壹卷合道上

佐藤十郎左衛門入道性妙申恩賞

佐藤文書のうち「奥州探題吉良貞家・畠山国氏連署書状」(高師直宛)貞和二年(1346)

2014年
11月14日(金) ▶ 12月28日(日)

- ◆開館時間／10時～17時(入館は16時30分まで)
- ◆休館日／毎週月曜日
(但し祝日の場合は翌日:11月24日(祝・月)は開館、翌25日(火)は休館)
- ◆入館料／一般500円[400円]・学生300円(高校生以上)
※[]内は20名様以上の団体料金

公益財団法人
石水博物館

〒514-0821 三重県津市垂水3032番地18
【TEL】059-227-5677 【FAX】059-213-5789
<http://www.sekisui-museum.or.jp/>



古伊賀瓢形水指 桃山時代

三重ゆかりの文化財

重要文化財 〈佐藤文書〉 修理完成を記念して

石水所蔵
名品展

石水博物館の所蔵品は、江戸時代に伊勢商人の豪商であった川喜田家の旧蔵資料が中心となっており、その中には地域に根差した貴重な文化財が多数含まれています。今回の石水所蔵名品展では、三重県ゆかりの文化財を中心にご紹介します。

重要文化財「佐藤文書」は、伊勢国一志郡肥留（現三重県松阪市）の佐藤家に伝来した三重県内屈指の中世武家文書です。佐藤家は陸奥国信夫庄を本拠とした武士団で、南北朝期に北朝方として東国から畿内に至るまで転戦するなかで、伊勢守護仁木義長から一志郡に所領を与えられて移り住み、室町時代以降は伊勢国司北畠氏に属しました。文書は、南北朝時代に南北両朝から佐藤家に宛てられた文書群と、内乱収束後の北畠氏発給の文書群に大別されます。文書は巻子装に成巻された七巻五十八通からなり、明治の写し一通を除く五十七通が重要文化財に指定されています。今回は2年間の保存修理完成を記念しての展示です。

他には「本居宣長書状」、谷川士清編の「和訓栞稿本」「恵露草」などの三重県指定文化財や、曾我蕭白が伊勢遊歴の折に描いたとされる「山水花鳥人物図押絵貼屏風」、また「東海道分間絵図」「伊勢参宮名所図会」などの古書典籍や「伊勢国絵図」などの地図を展示します。

川喜田家の歴代当主が蒐集した三重県ゆかりの文化財をお楽しみください。



唐人踊の面 江戸時代



【佐藤文書】のうち
足利直冬軍勢催促状 正平十年(1355)



【佐藤文書】のうち
後村上天皇繪旨 正平八年(1353)



三重県指定文化財 賀茂大人の御前にのみ白詞 本居宣長 江戸時代



三重県指定文化財 柿本人麿像 曾谷勝美筆・谷川士清賛 明和三年(一七六六)



月瀬紀勝図 宮崎青合筆・齋藤拙堂賛 安政二年(一八五五)

記念講演会 「佐藤家文書の修理」

- 講 師: 川村 洋史 氏 (株式会社松鶴堂)
- 日 時: 11月29日(土) 13時30分～15時(13時開場)
- 場 所: 津商工会館 1階 丸之内ホール(津市丸之内29-14)
- 申込方法: 石水博物館まで電話にて(電話: 059-227-5677)
- 定 員: 申込先着80名様 ※聴講無料

同時開催 (第2展示室)

所蔵品展「川喜田半泥子の作品と季節の館蔵品」

次回展覧会

企画展「川喜田半泥子物語 -その芸術的生涯-」
会 期: 2015年1月9日(金)～3月8日(日)

展示替休館

2014年12月29日(月)
～2015年1月8日(木)

交通アクセス

- JR・近鉄津駅東口より三重交通バス(久居駅方面行)にて15分、「青谷口」下車徒歩8分
- 近鉄久居駅西口より三重交通バス(津駅方面行)にて10分、「青谷口」下車徒歩8分
- JR阿漕駅より徒歩12分
- お車をご利用の方

【津市街から】国道23号線「大倉」交差点を県道776号線(久居方面)へ。JRの踏切を越え、約200m 先岩田池手前の細い道(角に緑の看板あり)を左折、約300m 先左側。(駐車場 15台)



公益財団法人 石水博物館

〒514-0821 三重県津市垂水3032番地18
【TEL】 059-227-5677 【FAX】 059-213-5789
<http://www.sekisui-museum.or.jp/>